



令和6年1月25日14時00分

近畿地方整備局

大規模土砂災害対策技術センター

紀伊山系砂防事務所

大規模土砂災害調査時の最新技術を用いた訓練を2月6日に災害協定団体と初めて共同で行います。
～ドローンによる携帯電波不感地帯を想定したリアルタイム映像配信と3次元データの取得～

▽大規模土砂災害発生時等に、応急対策調査を連携して行う災害協定を締結している奈良県測量設計業協会と、今後発生する災害時に迅速に調査する事を目的に、山間部等の携帯電波不感地帯を想定したドローンによる変状把握のための共同訓練を行います。

▽危険で人が立ち入ることのできない大規模崩壊箇所を、安全な場所から自律飛行によりドローンを飛行し、動画撮影を行うと共に衛星通信車(Car-SAT)等の衛星回線を使用したリアルタイム映像配信により、大規模崩壊地の変状を把握します。

▽次ステップとして、大規模崩壊地の変状を定量的に把握するために、ドローンの自律飛行により静止画撮影を行い、大規模崩壊地の3次元データを取得します。

▽取得した3次元データを変状の前・後で比較することにより、土砂変動量を定量的に把握できます。

1. 日 時 令和6年2月6日(火) 13時00分から15時00分まで
2. 場 所 奈良県五條市大塔町 赤谷地区
3. 取材について マスコミ関係者で取材を希望され、現場にお越しになれる方は、2月1日(木)15時までに別紙をご確認のうえ、電子メール(kkr-sankei-otayori@mlit.go.jp)またはFAXでお申込みください。

【集合場所及び時間】

電車で来られる方： 近鉄福神駅南口 11時00分

車で来られる方： 紀伊山系砂防事務所 11時20分

※事務所のマイクロバスでの移動を予定していますが、取材機材等が多い場合は、現地
に直接車で行って頂くことも可能です。申込みの際、その旨をご連絡ください。

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、奈良県政・経済記者クラブ、
五條市政記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所

①業務全般に関する事 こうむかちよう ひろさわ もとひこ 工務課長 廣澤 元彦

②当日受付に関する事 そうむかちよう なかばやし かずと 総務課長 中林 一人

電話0747-25-3111(代表) FAX0747-25-3110

取材を希望される方は、令和6年2月1日(木)15時までに電子メールまたはFAXにて事前申込みをお願いします。

電子メールによる申込みの場合は、メール本文に

- ①報道機関名
- ②担当記者名(ふりがな)
- ③随行者名(ふりがな)
- ④緊急連絡先(TEL)

を記載の上、紀伊山系砂防事務所(kkr-sankei-otayori@mlit.go.jp)まで御送付ください。

FAXによる申込みの場合は、以下の取材申込書に必要事項を記載の上、紀伊山系砂防事務所 総務課まで御送付ください。

令和6年2月6日(火)
ドローンによる大規模土砂災害発生時における変状把握
取材申込書

報道機関名

担当記者名(ふりがな)

随行者名(ふりがな)

緊急連絡先(TEL)

FAX 送信先 0747-25-3110 紀伊山系砂防事務所総務課 中林 宛

【備考】

- ・取材は必要最低人数でお願いします。
- ・複数名の参加を希望される場合は、全員のお名前を記載して下さい。
- ・お手数ではございますが、電子メール、FAX 送信後、受信確認のため下記の確認先まで御連絡ください。

電子メール・FAX 送信確認先

0747-25-3111(代表)
紀伊山系砂防事務所総務課

○取材のご案内

1. 開催概要

取材時間	: 令和6年2月6日(火) 13:00~15:00
取材箇所	: 赤谷地区(河道閉塞対策箇所)
集合場所	: 近鉄福神駅南口または紀伊山系砂防事務所(別図参照)
移動手段	: マイクロバス(国土交通省で用意)または自社用車
中止時順延日	: 令和6年2月7日(水) 13:00~15:00

2. 当日スケジュール

※電車の方は近鉄福神駅へ、車の方は紀伊山系砂防事務所の駐車場へ直接お越しください

11:00	: 近鉄福神駅南口に集合(電車の場合)
11:10	: 近鉄福神駅南口を出発
11:20	: 紀伊山系砂防事務所に集合(車の場合)
11:30	: 紀伊山系砂防事務所を出発 (移動中車内にて昼食 ※昼食は各自で用意)
13:00	: 赤谷地区でドローンを用いた実験実施
15:00	: 実験終了
17:00	: 近鉄福神駅にて解散

3. 取材申込方法

取材希望の方は、令和6年2月1日(木)15:00までに別紙をご確認の上、電子メール(kkr-sankei-otayori@mlit.go.jp)またはFAXでお申込みください。(現地へ車両で直接お越しになりたい場合は、その旨をご連絡ください)

また、送迎車両の関係上、申込多数の場合には参加人数を調整させていただく場合がございますのであらかじめご了承ください。

4. 取材についてのお願い

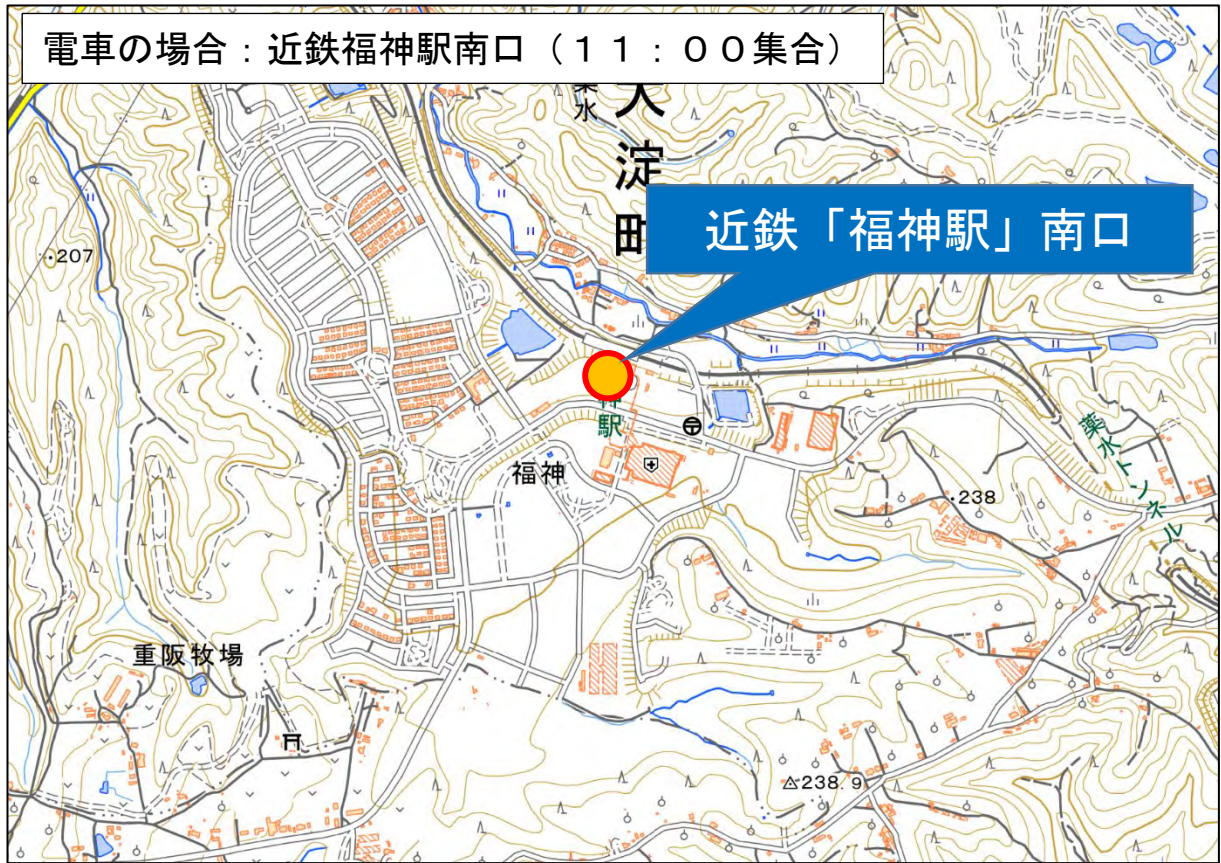
- ・集合時間は、福神駅は11:00、紀伊山系砂防事務所は11:20となります。時間厳守でお願いいたします。
- ・ヘルメット、長靴などの安全対策、並びに昼食は各自でご用意ください。
- ・当日の天候や現地状況により、中止あるいは立ち入り制限がかかる場合があります。
- ・実施の判断については、前日の17:00までに紀伊山系砂防事務所のホームページに掲載いたします。

【紀伊山系砂防事務所】<https://www.kkr.mlit.go.jp/kiisankei/>

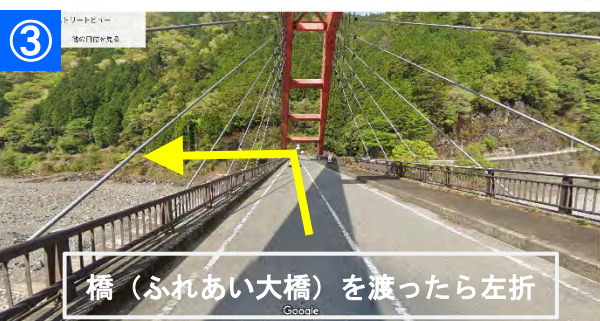
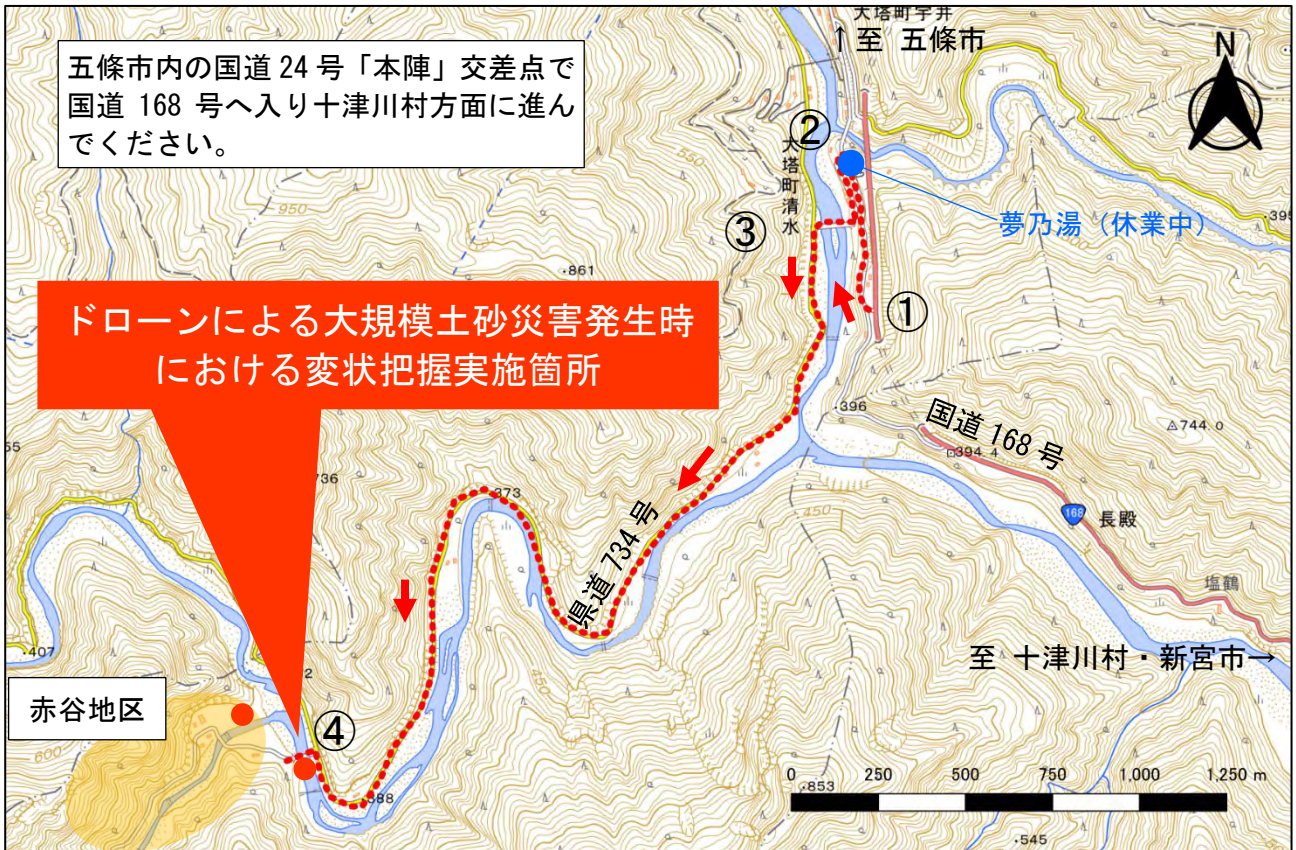
- ・当日中止となった場合は、令和6年2月7日(水)に順延いたします。

○集合場所位置図

別図



〇ドローンによる大規模土砂災害発生時における変状把握実施箇所 案内図




ドローンによる大規模土砂災害発生時における変状把握（実施概要）


- 平成23年の紀伊半島大水害による大規模崩壊箇所は、出水直後は危険で人が立ち入ることができません。また、その後の災害復旧においても度々再崩壊が発生するなど、大規模崩壊箇所の変状を迅速に把握することは重要です。
- 災害時（平成23年紀伊半島大水害）を想定し、主要な道路等が寸断され現場内に立ち入ることが困難な場合であっても、安全な場所からドローンを飛行させ、大規模崩壊地の状況を動画撮影し、携帯電波不感地帯であっても衛星通信技術（Car-SAT等）を用いることでリアルタイムに情報共有が行えます。
- また、より詳細な状況把握のため、ドローンによる連続写真撮影を行い、データ解析により大規模崩壊地のオルソ画像や3次元点群データを作成します。
- 取得した3次元点群データは、変状の前・後で比較することにより、土砂変動量を定量的に把握できます。



使用機体①
Phantom 4 Pro



使用機体②
M300RTK



オルソ画像

動画撮影によるリアルタイム情報共有



【拠点1】

衛星通信技術

事務所


リアルタイム情報共有

地形の变化していない斜面から崩壊状況を確認

飛行ルート

災害時に危険で立ち入れない範囲

解析



衛星通信技術

事務所

リアルタイム情報共有

隣り合う写真同士が重なり合うように撮影する

現場内に立ち入り可能

【拠点2】

離着陸場所

飛行ルート

災害時に危険で立ち入れない範囲

3次元点群データ

動画撮影によるリアルタイム情報共有

連続写真撮影によるデータ取得

3次元点群データ